（別添資料１）

事業所名	SMILE STAR KURA	支援プログラム（参考様式）	作成日	令和7 年	1 月	15 日

法人（事業所）理念	感謝の輪を広げ「ありがとう」が溢れる社会を実現します										
支援方針	「経験がつなぐ可能性」										
営業時間		10	時	0	分から	19	時	0	分まで	送迎実施の有無	あり

		支　援　内　容
本人支援	健康・生活	日常生活における基本的動作やスキルを身につける為に必要な動作を学び、習慣になるまで繰り返し行っていく。手や指先口腔内の使い方等を評価し課題解決に向け支援を実施する。 咀嚼、食事のマナー、手洗い、排泄、身支度など。
	運動・感覚	基本的な動作から始まり、手足の先の細かい動きの訓練をしていく。 作業療法士や理学療法士、言語聴覚士の資格を持つ専門職の知識も取り入れ、身体のイメージを持ったり、楽しく運動をしたりする。身体の抜本的な改善をしていく。 サーキット、公園、ボール遊び、運動会、柔軟、走る・跳ぶ・しゃがむなどの基本的な動きを取り入れた遊びなど。
	認知・行動	考える力や判断力、学習能力の向上、状況に合った適切な行動の獲得をしていく。 パズルや迷路などの遊びを通したものや、季節感のあるイベントへの参加、自然との触れ合いなどを提供していく。
	言語 コミュニケーション	言葉の理解や表現力の向上、他者との意思疎通能力の発達を目指す。 2人以上での遊びや協力して行うゲーム、普段の日常会話の中で言葉の獲得などをしていく。
	人間関係 社会性	対人関係スキルの獲得、ルールの把握、社会参加と自立を目指す。 大人になってから世の中を上手にわたることができるように人としての魅力を磨いていく。 集団活動の実施、年下・年上との関り、ルールのある遊び、外部へ赴き、接客や軽作業の体験などをしていく。

家族支援	子育てを取り巻く環境について、ご家庭での困り事や様子、支援方法の共有等、随時ご家庭との連携を取り不安なく過ごせる環境づくりに努めている。	移行支援	ライフステージの切り替えの際などに、ご利用者やご家族の意向を踏まえ次の育ちの場での生活に向けた助言や支援を行ったり、関係者を交えての情報共有、連絡調整などを行ったりする。
地域支援・地域連携	地域の住民と事業所が協力し、福祉サービスを必要とする方が地域を構成する社会の一員として日常生活を営み、あらゆる分野の活動に参加する機会が与えられるよう努める。	職員の質の向上	支援を行う職員が高い倫理観を持ち正しい姿勢で良質な支援を提供できるよう、企業内研修や外部研修などに参加できる機会を設けている。
主な行事等	季節に合わせた行事。 また、不定期開催の土曜日に就労に向けた企業体験や作業体験などを開催（予定）		